

## 草花の種をまき、鉢上げしました。

切り花で使用する千日紅（センニチコウ）と帝王貝細工（テイオウカイザイク）の種を、育苗箱に「すじまき」でまきました。種まき15日後、発芽した苗をポリポットに鉢上げしました。

〈都市園芸科の生徒へ〉 1年生は、種まきや鉢上げ方法を理解しましょう。

### ※千日紅と帝王貝細工のすじまき

①育苗箱の底に赤玉土（大粒）を入れ、排水性を良くする。



②赤土・腐葉土・パーミキュライト・くん炭を混ぜた播種用土を育苗箱に入れ、平らにする。



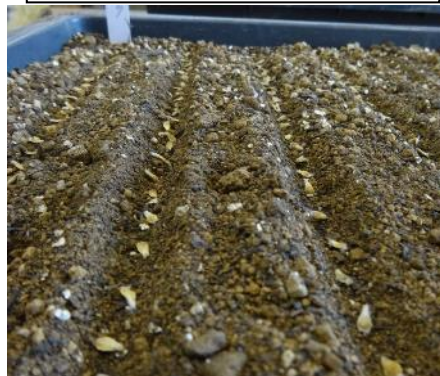
③種を皿に入れ、ラベルを記入する。



④すじまきをするため、板で深さ5mm程度の溝をつくる。



⑤溝に5mm程度の間隔で種を置く。



⑥指で種に5mm程度土がかかるようにする（覆土という）。



### ※発芽後の様子（種まき15日後）



### ※鉢上げの方法

①ポリポットに半分程度、中央が高くなるように用土を入れる。



②ハシで苗の根を傷めないように、掘り上げて抜く。



③苗が倒れないようにやさしく指で持ち、中央に置く。



④土入れて苗の周りに用土を入れる。子葉は埋めないようにする。



⑤土の表面をやさしく平らにする。

